



ぐるっとマップ

No.251 昔の街道と道標 マップ作成: NPO法人ぐるっとネットワーク大町

保存版

大町は日本海から内陸まで塩を運ぶ道の荷継ぎ町として栄えた町です。
南北に糸魚川と松本・塩尻を結ぶ糸魚川街道・千国街道が通り、
大町市街地から北東に、善光寺・北国街道へと続く善光寺街道が伸びていました。
昭和の初期までは、街道や村の姿は近世と大きく変わらず、
山を越え、川を越えて小さな村々をつなぐ生活の道・交易の道に、当時の暮らしがうかがえます。
今回のマップでは、昭和初期の地図をベースに、昔の面影を今に伝える道標を紹介する。

- 昭和5~6年当時、幅員2m以上だった道路
- 糸魚川街道・千国街道(糸魚川~松本・塩尻)
- 善光寺街道(大町~長野)

※このマップは、大町市文化財センター調査指導員小林茂喜氏に監修していただき作成しました。



6. 三橋堂境内道標

右 たへたくじ
大澤寺

糸魚川街道から大澤寺への分岐を示す。
現在は三橋堂境内に移設されている。



5. 追分道標

右 善光寺道
左 越後道
延享元甲子年
庚申塔が道標を兼ねている。

4. 北原道標 松川道・高瀬橋
此所南 佛崎観世音
上バ村山道
近世ここは、刈藪やまさを
野口山に採取に行くための道であった。



3. 長畑道標

右 大まち
左 ほとけさき
松川村を通るこの道も、江戸時代千国街道と呼ばれていた。

7. 蛭坂入口道標
右 志んまち
天保十一年庚子の年
三月造え
催入後村又八



2. 樋沢越え善光寺街道道標

右 村
左 善光寺街道
文化五辰七月

1. 館の内道標
仁科廿一番 右 瀧ノ入・松崎
瀧ノ入是ヨリ三丁
左 大町 新四国廿三番
近世の糸魚川街道上に位置する。
瀧ノ入とは瀧の入観音
すなわち「清音の滝」のこと。

このマップでは、四季折々の地域の魅力を再発見するために、
皆様から情報をいただきながら様々な切り口で紹介してまいります。
ぐるっとネットワーク大町事務局: TEL 0261-85-0556 FAX 0261-85-0557



9. 峰街道二重口道標
右 善光寺道・左 戸隠山道 寛政十一年
本来の登り口はこの場所であったが
現在は湯の海公民館前に移設されている。



8. 向口道標

右 大い保
左 せんくはうし
と可久し
せんくはうし
大い保



※このマップは、2020年3月20日付の大糸タイムスに掲載されました。
※情報は掲載当時のものです。ご注意ください。
※個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。